

【新規設定コース】

技能・技術実践研修カリキュラム

※記載内容は変更となる場合があります

コース番号	コース名	期 間	定員	日数
B1	技能評価・技能競技会におけるAIとデータ分析の活用法2026	令和9年2月17日(水)~2月18日(木)	10	2
開催会場	職業能力開発総合大学校	技能・技術分野	共通	
		技能・技術レベル	—	
		技能・技術要素	—	
研修のねらい及び到達目標	本研修は、技能評価・技能競技会における選手育成、競技分析、評価設計の高度化を目的に、AIおよびデータ分析技術をどのように訓練に応用できるかを実践的に学ぶことを目的とする。受講者は、動作解析・視線解析・成績傾向分析などの具体的手法を理解し、AIやデータを活用して選手の技能特性を可視化・定量化する力を身につけるとともに、これらの知見を訓練改善や競技戦略立案に反映させる実践力を養う。			
最低限必要な知識	技能五輪全国大会あるいは技能五輪国際大会に関する基礎的知識を有すること。			
研 修 内 容	項 目 (予 定)		講義	実技・演習
	1. データとAIの基礎知識口 AI・データ分析とは何か、技能競技での活用可能性の概要を学ぶ		1 H	6 H
	2. 技能可視化技術の紹介 動作解析（モーションキャプチャ）、視線解析、測定機器の概要と原理		1 H	
	3. 成績データの分析手法 過去大会の採点データ、評価項目別傾向の統計的分析手法を学ぶ		1 H	
	4. AIによる評価支援の展望 AIの技能訓練への応用例と未来展望		1 H	
	5. ケース演習：選手分析と指導設計 仮想選手の動作／データを分析し、フィードバックと訓練改善案を立案		1 H	
	6. 活用に向けた環境整備と課題] 現場導入のための留意点（費用・教育・倫理・プライバシー等）		1 H	
		5 H	7 H	
リニューアルの概要及びアピールポイント				
研修成果が活用できる職務	職務 1	職務 2	職務の内容	
担当教員(ユニット)	菊池 拓男 外部講師 (情報通信ユニット)			
使用する機器等				
受講者が用意するテキスト(予定)				